

株式会社ミュージックバード

第73回番組審議会 議事録

1. 開催日時 平成 29 年 9 月 13 日(水) 15 時 00 分～16 時 30 分

2. 開催場所 TOKYO FM 10階 大会議室

3. 出席者

<番組審議会委員>

矢内 廣 委員長
松尾 修吾 副委員長
福本 ゆみ 委員
中西 健夫 委員
村井 裕弥 委員

欠席

佐野 光徳 委員

<ミュージックバード>

代表取締役社長	雄谷 英一
常務取締役	大橋 明夫
取締役技師長	土屋 充央
コンテンツ事業部部長代理	岩崎 育郎
コンテンツ事業部	田中美登里

4. 議事内容

- (1)放送活動のご報告
- (2)番組試聴
- (3)今後の施策について

5. 配布資料

- (1)第73回番組審議会資料
- (2)第72回番組審議会議事録

(1) 主な放送活動の報告

◇2017年4月以降の個人事業動向

「24ビット放送化」、「プレミアムチャンネル」、「初期費用が0円の新レンタルプラン・コミコミLight」の施策によって、2017年4月以降の個人事業は7月まで各月とも僅かながら純増となりました。

また昨年未発売したハイエンドチューナー「C-T100CS」(税込 198,000 円／税込 213,840 円)は高額にも関わらず50台を超える販売実績となり順調に滑り出しております。

これに同調し、中級機「MDT-5CS」(税抜 99,800 円／税込 107,784 円)の売れ行きも好調となっており、4月～7月のチューナー販売売上は月額平均250万円余を記録しております。

これらは「コミコミ Light」の実施により、設置工事まで初期費用が無料という加入ハードルの低減化が寄与し、スタンダードモデルに飽き足らないオーディオファンが中・高級機まで購入する傾向となったと考えております。

MB>24bit 放送と伝送レート UP のプレミアムチャンネルの高音質施策と、コミコミ Light の加入しやすさのアピール

によって純増となったことが報告された。また雑誌「STEREO」(音楽の友)でユーザー訪問記事も掲載される。

委員>機器比べを行ってみたが、最高機種は音の良さが確実に1/3の方は判ると思う。歴史的に見ても3機種のラインナップは判り易い。20万円のチューナーは高く感じる向きもあるだろうがオーディオ機器としては決して高いものではない。

MB>当社の場合はかなり耳の良いお客様が多い。

委員>以前の16bit時代の記憶だと24bitは確実によくなってると思う。

MB>CD音源を素材にした番組でもCDより音がいいと仰る方も多い。

委員>音源が同じCDで一緒でも再生装置によってかなり違うのは事実である。

(2) 番組試聴

① 番組名:『ゴールデン歌謡アーカイブ』

放送チャンネル: MUSIC BIRD 123ch「THE 青春歌謡」

放送日: 2017年8月26日(土) 22:00～23:00

出演: 鈴木啓之

内容: 昨今、俄かに脚光を浴び、話題に上る機会も多い昭和の歌謡曲。最初の東京オリンピックが開催された、今から約50年前は昭和の青春時代ともいえる頃。歌謡曲の黄金時代が訪れていました。それは戦後の混乱期をようやく脱した日本が著しい発展を遂げた高度経済成長時代に重なります。第1回日本レコード大賞を受賞した「黒い花びら」や、テレビのバラエティ番組からヒットした「上を向いて歩こう」に象徴される新時代の和製ポップスに始まり、グループサウンズ、フォーク、女性ポップス、アイドル、ムード歌謡、演歌など多岐にわたる音楽がヒットチャートを駆け巡り、時代を席卷してゆきました。その後のカラオケブームや近年のカバー人気も手伝って、懐かしい想いだけでなく、若い世代が新鮮な響きを感じ取り、熱い支持を得ていることが最大の強みといえるでしょう。世代を超えてスタンダード化しているヒット曲をはじめ、知る人ぞ知る埋もれたお宝曲まで、奥の深い昭和の歌謡曲を徹底的にご紹介する、アーカイブ番組の決定版です。

《鈴木啓之プロフィール》

1965年東京生まれ。テレビ番組制作会社勤務の後、中古レコード店経営を経て、ライター及びプロデュース業。昭和の歌謡曲、テレビ、映画について雑誌などへの寄稿、CDやDVDの監修・解説を主に手がける。主な著書に「東京レコード散歩」「アイドルコレクション 80's」「昭和のレコード デザイン集」「昭和歌謡レコード大全」「王様のレコード」など。

MB>パーソナリティは古い歌謡曲のコレクターとしても知る人ぞ知る鈴木氏。昔はスポーツ選手でも

委員>聴けば面白い番組だが、どうやってこの番組の情報を知ることが出来るか?番組表が我々には毎月送られてくるが、一般の契約者にこれらの情報を伝達しているか?

MB> 有料で番組表を購入いただく以外は、ホームページでご覧いただいているが、聞き逃しも多いと思う。どうやって契約者に番組情報を周知するか、ラジコのタイムフリー機能(オンデマンド)などが実現している中、録音を手軽に出来ないのも大きな課題である。

委員> 話は変わるが、アメリカ人にかつての日本の歌謡曲は注目されている。フランスやイタリアの音楽ではあり得ない現象である。ジュークボックス的な BAR もNYでは流行している。

MB> J-POP と言われる以前の日本の歌謡曲のプロデューサーや作詞作曲家、アレンジャーなどプロのレベルは高い。

委員> こういった音楽をどんどんアーカイブすることは有意義だと思う。

委員> クラシックを好きな人が朝から晩までクラシックチャンネルをつけっ放しにするのとは違い、企画を知らしめる努力が重要だと思う。

委員> 番組ごとにアーカイブを聴けるようにすれば番組表は要らなくなる。

委員> 楽しい番組である。こうしたマニアックな懐かしさは大いに目玉となると思う。

② 番組名:『コンサートイマジン presents 今トキ! クラシック』

放送チャンネル: MUSIC BIRD 121ch「THE CLASSIC」

放送日: 2017年9月3日(日) 11:00~12:00

出演: 山形由美

内容: 音楽事務所「コンサートイマジン」に所属する、今をときめくアーティスト(=今トキ!)達が、リレー形式でパーソナリティを務めます。7月~9月のパーソナリティはたくさんの音楽家と共演を重ねてきたフルート奏者の山形由美さん。

その中でも共演歴の長いクラシックギターの莊村清志さんをゲストに迎えて、様々なエピソードを振り返ります。二人が初めて共演したのは1997年、今年で20年を迎えたのです! 初対面はその7年前のテレビ番組の収録。当時の思い出を話す二人は、まるで同窓会のよう!? グラナドス「アンダルーサ」、ロッシーニ「愛」、ウィーター「ハイヒール」など共演した作品の数々をお送りします。[アーティストならではの視点で音楽の聴き方を提案。コンサート情報もいち早くご紹介。]

《山形由美プロフィール》

東京藝術大学卒業。英国留学を経てデビュー。以来日本を代表するフルート奏者として2000回を超える公演や、TV・ラジオでの活動を通じフルートに対する人々の関心を広く集め、愛好者を増やした功績は大きい。08年デビュー盤以来のCD9枚が完全復刻。尚美学園大学客員教授。デビュー30周年を迎えた本年は、セルフ・プロデュースCD第3弾となる「Eternally~永遠のジゼル~」(レコード芸術特選版)の発表、記念ツアーで注目を集め、パリ公演では大成功を収めた。

MB> 著名なクラシックアーティストが一人喋りで音楽を紹介したり、ゲストを迎えたりというバラエティ番組。

委員> MBで聴ける音質と、例えばIIJプライムシートのベルリンフィル生中継の音の違いはどうだろう?

委員> MBでリアルタイム中継はやっているか?

MB> 昔はあったが今はやっていない。

委員> IIJのアーカイブでやっているように、自分が今聴きたいものを聴けるサービスが実現すると画期的になる。

MB> 放送と通信の垣根があり、オンデマンドサービスは出来ないが、番組単位でのリクエストが出来ないか? 検討したい。

今週末の編成は契約者の投票で決めるとか?

委員> 録音された音(コピーされた音)は聴いて判ることも多い。デジタルコピーの回数が多いと音質が詭れることもある。

MB> 音楽の権利処理コストを契約者にいただければ、ビジネスとしてアーカイブも可能かもしれない。

委員> 山形さんの番組はゲストとの内輪ネタが多かったと言う印象。アーティストならではの姿勢を良くしたら音楽が変わったなどは面白かった。

MB> 山形由美さんは60代以上の契約者にはぴったりだったと思う。

委員> この人の、この番組が聴きたいから契約するということを実現するには3ヵ月単位は短い。

MB> 再放送を充実させることも検討したい。

(3) 今後の施策

・楽曲ディスプレイの販売開始(2017年10月～)

演奏者／楽曲名などをリアルタイムに表示する楽曲ディスプレイ(外付)

(税別 15,000 円/税込 16,200 円)を 10 月発売。中級・高級機にも接続できるようマイナーチェンジした対応モデルも 10 月 2 日に発売します。

・楽曲ディスプレイ対応の中・高級チューナー発売

楽曲ディスプレイ「MBX-1」を接続可能とした中級機「MDT-5CSX」(税別 99,800 円)、高級機「C-T100CSX」(税別 198,000 円)を 10 月 2 日発売。

・旧 PCM ユーザーに向けた「復活キャンペーン」実施中

「24bit 放送」、「プレミアムチャンネル」の開始を受け、2011 年 7 月の PCM 放送終了により解約となったオーディオ・マニアの多い旧ユーザーに、最新チューナー 3 種を特別価格で案内する“復活キャンペーン”を実施する。コミコミ Light も活用。

・JAL マイレージバンク/JAL カードとのマイル提携の開始(2017年10月～)

顧客満足度の向上と新規契約者獲得のため、JAL マイレージバンク会員を対象に聴取料に合わせてマイルを付与する施策。JAL カード会員向け冊子・メールニュース・WEB ページ等で当社 PR を展開。

・SPACE DIVA 受信機 1 号機「MCT-1A」の買替えキャンペーンの実施(2017 年秋以降)

当該機を所有するユーザー約 3,000 名に対して、耐用期間の目安となる約 10 年を迎える今秋から来年にかけ、最新機種への買替えを促進するキャンペーンを実施。

・チューナー購入と長期契約で、アンテナ・標準設置工事 0 円キャンペーンの実施(2017 年 10 月～12 月)

初期費用 0 円の新レンタルプラン「コミコミ Light」はこれまで加入しにくかった音楽ファン、オーディオファンから好評ですが、中級・高級チューナー志向のユーザーに向け、10 月 2 日から、3 年間以上の聴取契約を結ぶユーザーが新規でチューナーを購入する場合、加入料(税別 1,200 円)、専用アンテナ(税別 12,800 円)、標準設置工事(税別 15,000 円)を 0 円にするキャンペーンを実施。対象はミュージックバードが販売するチューナーの新規購入に加え、全国の電気店、オーディオショップなどの販売店で新規に 24bit 対応チューナーを購入するユーザー。但しスタンダードパック(50ch)、デラックスパック(100ch)、マキシマムパック(156ch)のいずれかで 3 年間以上の聴取契約申込が必要となります。

委員>ディスプレイはチューナーと一体にならないのか？

MB>今すぐは難しいので、次期中・高級機チューナーで検討したい。

委員>PCMからSPACE DIVAに代わった時に、曲目が出るチューナーが無くなったことががっかりだった。

MB>そのような方もいるだろうと、復活キャンペーンでの施策にもディスプレイを活用したい。

併せて、コミコミLightのスタンダードチューナーでは飽き足りない方に中高級機を購入の方にアンテナ設置まで無償で行うキャンペーンも行う。

以上